



TOKYO CHUO SHIN ROTARY CLUB 東京中央新ロータリークラブ週報

例会日 毎週月曜日(12:30~13:30) 会場 帝国ホテル及びオンライン
 会長 明山 友美 幹事 山田 桂子
 事務局 〒104-0061 中央区銀座8-11-12 正金ビル2F
 TEL 03-5537-0270 FAX 03-5537-0271 <https://tokyochuo-new-rc.jp>

2023-24年度 国際ロータリーテーマ 「世界に希望を生み出そう」

例会報告 第922回 2024年4月15日(月)

出席率 40.38% 出席+接続会員数21名+メーキャップ0名
 (正会員58名-休会6名)

🎪 開始(大盛会員)

定刻となりましたのでこれより第922回例会を開催致します。

本日の例会の様子は当クラブのHPの記録のため録画致しますので、ご参加の皆様は、予め個人情報の許諾をお願い致します。

🎪 明山友美会長 点鐘挨拶

皆様こんにちは!今日は、ようこそ東京中央新ロータリークラブの例会にお越しいただきました。それでは第922回例会を開催致します。

🎪 ロータリーソング(ソングリーダー中里会員)

「それでこそロータリー」「世界をつなぐロータリー」

🎪 卓話者・ゲスト発表

東京中央新ロータリークラブ例会によろしくご参加下さいました。

本日のゲスト8名です。

- ・ヴァシュデヴ ルパニ 様
- ・シーラ ルパニ 様
- ・川崎南ロータリークラブ 伊藤 道一郎 様
- ・東京日本橋東ロータリークラブ
スモン・ボウミック 様
- ・松岡会員ゲスト 丸木 賢子 様
- ・松岡会員ゲスト 永井 靖子 様
- ・松岡会員ゲスト 三浦 明子 様
- ・松岡会員ゲスト 富永 早穂子 様

🎪 会長報告(明山友美会長)

- ・先日メーキャップにお越しいただいた志摩ロータリークラブ木村様より、伊勢志摩のあまさんの絵がついたバナーが送られてきました。
- ・ロータリーの友に毎月掲載されているエバンストン便りの今月のページにはウクライナの活動紹介がありますのでぜひご覧ください。



- 伊藤 道一郎様 本日は卓話楽しみにしております。
(川崎南RC)
- 上田 美帆 会員 4月から長女が新社会人としてスタート。不出来な娘も毎朝シャキッと出かけて行くので、うれしくてニコニコします。
- 大盛 敬子 会員 お休みしてすみませんでした!親睦旅行楽しみにしております。
- 佐藤 幸子 会員 新店舗がやっとオープンしました。感謝を込めてニコニコします。
- 中里 妃沙子 会員 何はなくてもいつもニコニコします!
- 西村 美寿穂 会員 本日は、ルパニ様の卓話、とても楽しみにしております。川崎南ロータリーの伊藤会長もお越し下さいまして、ありがとうございます。
- 松岡 光恵 会員 ルパニさんを卓話者としてお招きできてとてもうれしく思います。お嬢さんのシーラさん、先輩の丸木さんとお嬢さんの永井靖子さん、同期だった三浦さん、ベルテックの富永もきていております。そして同じ曜日、時間で例会が行われているにも関わらずメーキャップで来て下さったボウミック・スモンさんに感謝致します。
- 南 章乃 会員 本日はヴァシュデヴ ルパニ氏のお話楽しみにしております。

ここに合計 19,000円

🎪 幹事報告(山田桂子幹事)

- ・台湾東部沖地震募金のお願い
2024年4月3日、台湾東部沖沿岸を震源としたマグニチュード7.4の地震が発生し、被害が出ております。まだ現地ガバナーからの正式な依頼は届いていない中、第2750地区は地区内全クラブから義捐金を先行して集め1日でも早く送金するため、第一次受付締切日:2024年4月19日(金)、第二次受付締切日:2024年5月17日(金)を設定して募金を募集しています。募金箱を回しますので募金へのご協力をお願いいたします。
→本日21,000円の募金が集まりました。皆様のご協力ありがとうございました。
- ・台湾牡丹ロータリークラブの6周年記念式典に渡航されているメンバーを支援するため、有志での募金へのご協力をお願いします。
- ・5月9日 学士会館で2023-24年度「ステップアップセミナー」が開催されます。入会5年未満の会員が

対象となっておりますが、更なるステップアップを目指す方、他クラブ会員と親しくなりたい方も含めて、ご参加いただけるセミナーです。今年度「新会員オリエンテーション」にご参加いただいた皆様には、次のステップとなるセミナーですので、ぜひ引き続きご参加ください。参加希望の方は4月19日(金)までに事務局あてにご連絡をお願い致します。

- 5月の行事案内
 - 6日(月) 祝日休会
 - 7日(火) 夜 ファイヤーサイド・ミーティング
 - 9日(木) 台北牡丹RC 6周年記念式典(有志参加) ステップアップセミナー
 - 13日(月) 例会の後、理事会を開催
 - 19日(日) アニメ上映会
 - 20日(月) 例会
 - 26-29日 国際大会 @ シンガポール で
月曜日は振替休会となります



「日本とインドとの友好関係」

学校法人
インドインターナショナルスクール 理事
ヴァシュデヴ ルパニ様



【卓話者プロフィール】

1968年に来日、6年間内幸町の貿易会社に勤務、1974年に貿易会社を起業。

1903年(120年前)に設立された日本インド友好協会会員(一般社団法人J.I.F.A)

1921年(102年前)に設立された公益社団法人 在日インド商工協会元会長、現在は理事

現在は江東区と横浜にある学校法人インドインターナショナルスクール理事及びマネージャーとして実務にも従事。

【卓話内容要約】

- 日本インド友好協会では理事、公益財団法人在日インド商工会では元会長、今も理事。九段下のインド大使館で毎日行われているイベント活動を宣伝して、日本人にインドへの理解を深めてもらっている。事前登録は必要だが、お金はかからないので、是非足を運んでみてほしい。
- IT業界で西暦2000年問題が発生した時に、日本政府とインド大使館より「何とかしてほしい」と依頼があったのがきっかけで、日本にインド学校を作ったが、日本のインターナショナルスクールは学費が

高い(1年で300万円位)ことと、カリキュラムが本国では正式に認められていないということが課題だった。日本に来るインド人の年収が500~600万円なので、その学費は高すぎる。

- 2004年にIndian international schoolを江東区森下に1部屋を借りて、1/5の60万円位、インドのカリキュラムであるCentral Board of Secondary Education(通称CBSE:インド国の認定カリキュラム)を適用した。狭くなり、当時のインド大使と共に、森元総理の学校の後輩の江東区の区長に要請し、大島の4F建てビルを借り、グラウンドや体育館もあったが、建物が古く、昨年、同じ江東区の千石に土地を借り、新しくビルを建てて現在に至っている。
- 横浜の分校の方の設立経緯は、横浜が60年以上ムンバイと姉妹都市であるため、当時の横浜市長の中田さんが、東京のシンガポール系列のGlobal International schoolにインドのインターナショナルスクールの姉妹校を作ってほしいと依頼したが、学校側は難しい、と断ったため、私の方で作ることになった。25人からスタートし、今は400人で建物が足りない。横浜市不動産屋を紹介してください(笑)
- 日本のインド人に対する興味が大変大きくなってきており、当時1万人近かったインド人が現在5万人。3万5千~4万人がITプログラマー。楽天、大手銀行、大手自動車会社など色々ところで働いている。江東区のスクールではインド人が8割だが、横浜のスクールは日本人が120~130人以上。
- 日本の会社は豊んだが、インドに会社があり、日本のオーディオ関係の企業が株式を買ってインドで製造したい、と言っているのもう少しの間インドと日本の架け橋になるビジネスに関わりたい。

(質疑応答)

Q 1. 日本に来たきっかけは?

→インド南のハイデラバード市に住んでいた時に、東京で貿易会社をやっていた遠い親戚が来て、テルグ語というインドの言葉を話していたところ、東京に働きに来ることを勧められた。日本に来て8か国語を覚えた。語学学校などは一切通っていない。

Q 2. インドカレーが大好き、ナンが大好き。家庭でも作るのか?

→日本でカレーが始まったのは新宿中村屋で1927年(S2年)にインド人のボースさんが中村屋の娘と結婚してごはんにのせるカレーを伝授したのが始まり。本国では各家庭に窯があって手作りで作っている。現在、日本のカレー料理は半分以上はネパール人がやっている。

Q 3. インドの学校について、生徒数が増えており、日本へ来ているインド人が増えているということだと思うが、世界的に見て日本の賃金が低いと

言われている中で、インド人のIT技術者が日本のどんなところが魅力と思われて来日するのか？

→インド人はインドが独立したのは日本のお陰だと考えている。第二次世界大戦前にヨーロッパの国々がアジアの国々を植民地として統治していたが、日本のようなアジアの小国が支配的西欧世界と戦い、最初は勝利していたことにインド人も触発され独立運動を始めた。インド独立運動家のボースさんとか、パール判事とか、日本人によく知られているインド人がいるが、インドで子供たちにどの国が好きか、と聞いたら日本が1位である。古くから日本と関係を作っている。私も日本大好きで今年9月で56年になる。

(要約文責 圓井)



後期週報原稿分担委員

宮下文夫・小堀彰・海渡千佳・玉置由梨枝
(協力委員) 中里妃沙子・圓井順子・山田桂子